



『わだち(轍)』とは車が通ったあとに残る両輪の跡。地域の皆さまと両輪となってこれからも確かな跡を残していきたい、との思いから名付けました。

わだち

〔理 念〕

心ある医療を実践し、地域の医療・福祉に貢献する

〔基本方針〕

- ① 私たちは、地域医療機関との連携を密にし、住民の健康を守るべく努力します。
- ② 私たちは、医学の進歩を学び、常に医療の安全と質の向上をめざします。
- ③ 私たちは、済生会人としての誇りと自覚を持ち、親切で思いやりのある医療をめざします。
- ④ 私たちは優れた人材を育成し、働きがいのある職場をめざします。



【表紙写真・患者様撮影】

INDEX (目次)

- p.2 ドクターの声
- p.3 掲示板 (ふれあい夏まつり参加報告・糖尿病教室のご案内)
- p.4 掲示板 (市民公開講座のご案内・今月の投書から・無料低額診療事業)
- p.5 掲示板 (介護保険のしくみ)



ボツリヌスの話

神経内科では、ボツリヌス毒素を用いた治療を行っています。適応疾患は、眼瞼けいれん、片側顔面けいれん、痙性斜頸、上肢下肢痙性です。最近、眼科領域で斜視に対しての適応も追加になりました。目標とする筋にボツリヌス毒素を注射して、麻痺を生じさせることで病気の症状を改善させる治療です。治療の説明の時に、「ボツリヌス菌を注射するのですか？」とよく聞かれます。「ボツリヌス菌が作ったボツリヌス毒素(たんぱく質)をお薬として精製したものを注射します」と説明しています。ボツリヌス菌は偏性嫌気性グラム陽性桿菌で、通常は土の中に芽胞という形で存在しています。

今年はニュースでボツリヌス中毒の話が時々あります。昨年2016年1月に北朝鮮に拘束された米大学生のオットー・ワームビア氏が今年6月13日に釈放され、アメリカに帰還が許されたが、ほぼ昏睡状態であり、6月19日に亡くなったという報道がありました。脳損傷はボツリヌス中毒のためと北朝鮮が言っているという報道がありました。詳細な情報がないのでなんとも言いようがありません。

もう一つは、東京都足立区の生後6カ月の男児が、蜂蜜を混ぜた離乳食により「乳児ボツリヌス症」で死亡したという報道がありました。

ボツリヌス中毒には3種類あり、食品媒介性ボツリヌス中毒、乳児ボツリヌス症、創傷ボツリヌス中毒です。もっとも多いのが食品による中毒です。ボツリヌスの語源はソーセージから来ているように、海外ではハム・ソーセージからの中毒が多くあるようですが、日本では、ビン詰、缶詰、容器包装詰め食品、保存食品(ビン詰、缶詰は特に自家製のもの)を原因として食中毒が発生しています(最近原因食品不明も多い)。以前は自家製の「飯寿司(いずし)」での報告がありました(北海道や東北地方)、最近ほとんど作られなくなったようです。

日本での乳児ボツリヌス症はこの30年間で30数例ぐらいの報告があり、1990年までは蜂蜜の摂取例でしたが、以降は蜂蜜の摂取例はありませんでした。これは1987年に厚生省が「1歳未満の乳児に蜂蜜を与えてはならない」という通知を出したからです。蜂蜜にはボツリヌスの芽胞がかなりの確率で含まれています。乳児ボツリヌス症は、腸内細菌叢の未発達な乳児の腸内で芽胞からボツリヌス菌が増殖して発症するもので、足立区の例は日本では初めての乳児ボツリヌス死亡例となりました。

ボツリヌス毒素は、アセチルコリンを放出する神経終末を破壊します。症状は重症筋無力症と似たところがあります。重症筋無力症は、神経筋接合部のうち、筋肉側の運動終板にあるアセチルコリン受容体に対する自己抗体による疾患で、一方ボツリヌス中毒では副交感神経障害も生じるため瞳孔散大が生じます(筋無力症では瞳孔散大はない)。

今はインターネットでいろんな情報に接することができ、今回30数年前の熊本の辛子レンコンによるボツリヌス中毒の報告書を見つけることができました。結局、レンコンではなくカナダから輸入した辛子粉にボツリヌス菌(芽胞?)がいたようで、工場の衛生管理にも問題があったようです。今、辛子レンコンは室温ではなく冷蔵保存することになり、賞味期限も短くなっています。作り方を見ると最後に180度で15分間揚げているのに、なぜ芽胞が生き残っていたのか不思議です(ボツリヌス芽胞は120度4分で不活化する)。

ボツリヌス中毒の診断には、ボツリヌス毒素とボツリヌス菌の検出が必要ですが、いずれも簡単ではなく、衛生研究所などに頼まないといけないようです。マウスの腹腔内に検体を注射してボツリヌス中毒を発症するかどうか見て、抗血清と同時に打つと発症しないことで毒素を検出します。ボツリヌス毒素1単位とは、注射したマウスの半分が死亡する量(LD50)です。神経内科で治療に使うのは50単位または100単位のバイアルで、高価なのが最大の欠点ですが、健康保険の適応です(美容整形で行う顔のしわ取りには保険が効きません)。

〈神経内科部長 中室 卓也〉





第26回大安寺西地区 ふれあい夏まつりに参加しました

奈良市大安寺西地区社会福祉協議会主催の「第26回大安寺西地区ふれあい夏まつり」が8月5日、市内の小学校で開かれ、当院からは約20人が参加しました。最高気温37度の猛暑日で、うちわとジュースが大好評。うちわのデザインは院内で募集したもので、当院看護部のマスコットキャラクターが描かれています。用意した500枚すべてを配布しました。

模擬店ではボーリングと、ジュース(キリンビバレッジ社提供)を販売。売り上げは経費を差し引き、2万8753円を日本赤十字社に寄付しました。職員の子どもが手伝ってくれて、ゲームのサポートやジュースの受け渡しなど大活躍でした。

このほか、当院併設の居宅介護支援事業所が介護相談窓口を設置。栄養部は、当院の模擬店と実行委員会本部に氷を提供。看護師は救護班としても協力し、打撲や切り傷など9件の対応をしました。



2017年度 糖尿病教室のご案内



開催場所 当院 2 階小会議室 (都合により変更させていただく場合があります)

受付 開始時間の 15 分前より行います

(前期)

	開催日	時間	講義内容	講義担当者
第4回	10月21日(土)	10:00~10:30	糖尿病の運動療法 ~糖尿病とうまく付き合う~	理学療法士
		10:30~11:00	これだけは知ってほしい、糖尿病の薬のお話① ~特に飲み薬を中心に~	薬剤師

(後期)

	開催日	時間	講義内容	講義担当者
第1回	11月18日(土)	10:00~10:30	糖尿病ってどんな病気? ~糖尿病について図や絵を用いてわかりやすくお話しします~	内科医師
		10:30~11:00	糖尿病の怖い合併症、糖尿病性腎症 ~ご存知ですか?慢性腎臓病をわかりやすくお話しします~	看護師
		11:00~11:30	わかりやすい糖尿病検査	検査技師
第2回	12月16日(土)	10:00~10:30	糖尿病の怖い合併症、眼の合併症 ~ビデオでわかりやすく説明します~	眼科医師
		10:30~11:00	食品の80キロカロリーってどれ位?	管理栄養士
第3回	1月18日(木)	15:00~15:30	糖尿病の怖い合併症、神経障害 ~しびれはないですか、あなたの足は大丈夫ですか~	神経内科医師
		15:30~16:00	あなたに役立つ日常生活のポイント ~フットケアの実践~	看護師
第4回	2月17日(土)	10:00~10:30	糖尿病の運動療法 ~糖尿病とうまく付き合う~	理学療法士
		10:30~11:00	これだけは知ってほしい、糖尿病の薬のお話② ~特にインシュリンを中心に~	薬剤師

☆お申し込みは各科窓口で承ります。参加費無料です。

●当時の受付も可能ですが、資料等の準備の都合上、事前のお申し込みをお願いします。

●糖尿病でお悩みの方、関心のある方はどなたでもご利用ください。

第22回 済生会奈良病院市民公開講座



学ぼう医療 防ごう病気

～これだけは知っておきたい病気の知識～

	日時	場所
パネル展	平成29年12月1日(金)～12月10日(日)	奈良県立図書情報館 2Fメインエントランスホール
講演会	平成29年12月2日(土) 13:30～	奈良県立図書情報館 1F交流ホール
相談コーナー	平成29年12月2日(土) 13:00～	

※詳細が決まりましたら、院内掲示等でご案内させていただきます。

10月度・11月度 リハビリ教室のご案内

日時	10月28日(土)14時～15時、 11月18日(土)14時～15時
場所	当院小会議室
内容	(10月度) 介護保険について (11月度) 自宅でできるリハビリ
対象	患者様、ご家族様
申込方法	所定の申込用紙にご記入のうえ、リハビリスタッフ(担当:八津、中西)までお申込みください。
参加費	無料

※上記内容につきましては、一部変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。
ご不意な点等ございましたらお気軽にリハビリスタッフまでお尋ねください。

今月の投書から



◎ご意見

血液検査の結果、その日に判るようにしてください。他の病院はその日。一週間も待てません。

◎回答

血液検査の結果報告まで日数が掛かり、ご迷惑をおかけしております。当検査室では、多数の測定機器や試薬を導入し、迅速な結果報告を行っていますが、機器の設置場所などの問題があり、院内で検査ができない項目が多数あります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承のほどよろしくお願い致します。

無料低額診療事業

当院では、**無料または低額で診療等が受けられる「無料低額診療事業」を実施しております。**

ソーシャルワーカーが事情をおききたいします。
給与明細などの資料の提出をお願いすることがあります。



ご相談・お問い合わせ

詳しくは・・・医療相談室まで

TEL 0742-36-1881

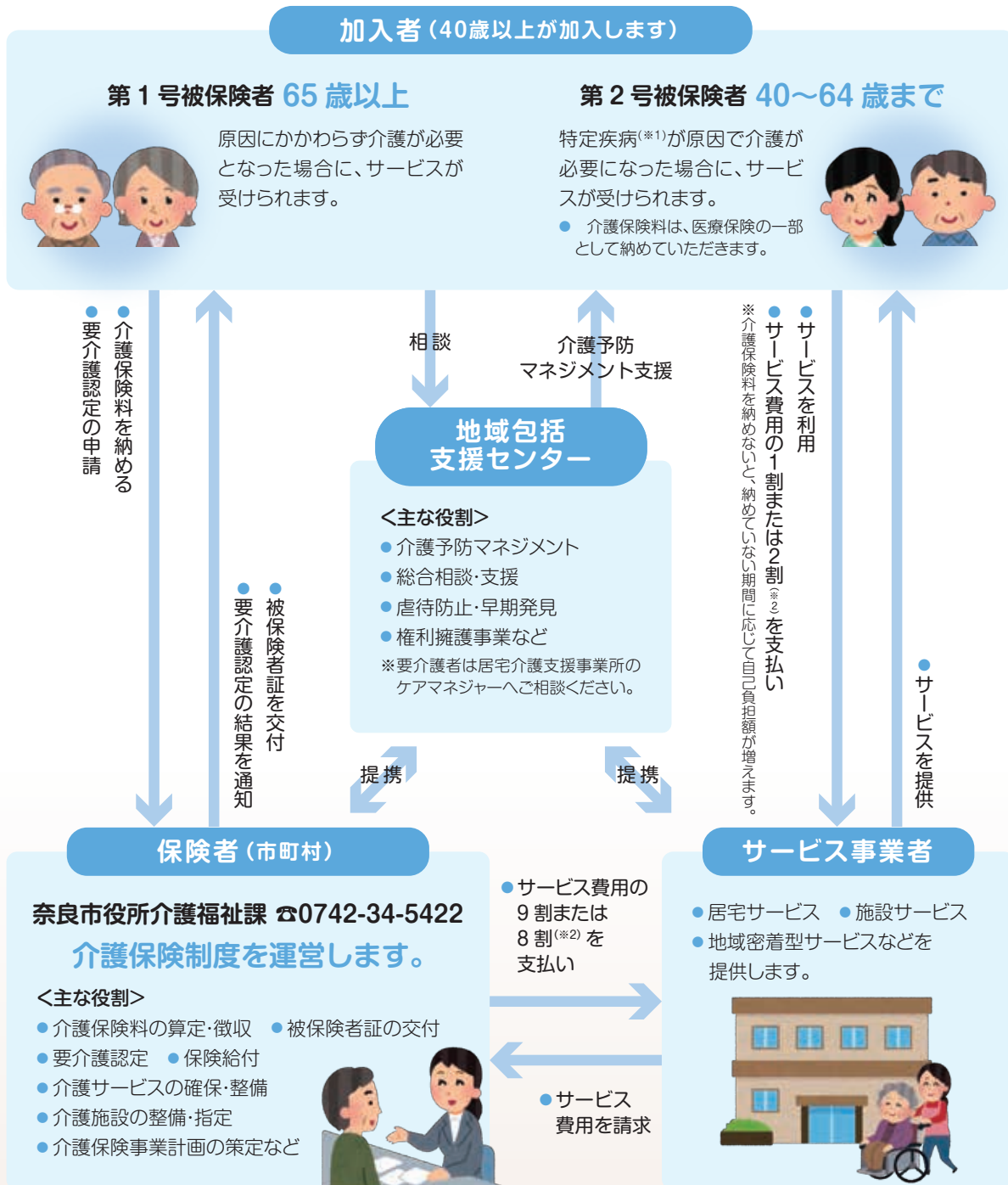


ケアプランセンターすずらんより 介護保険のしくみについて

介護をみんなで支え合う。それが、介護保険です。

私たちは、ご利用者様一人一人が生きがいを持ち、ご利用者様及びご家族様が地域で安心した生活を送れるよう、看護師の訪問や手すりの設置、また通所で行うリハビリなどのご相談と調節を行い、ご自宅での生活をサポート致します。

下記の図をご参考にしていただき、お困りのことや疑問に思われたことがございましたら、当センターまでお気軽にご相談ください。



(※1) 介護保険で対象となる病気（特定疾病）とは、次の16種類が指定されています。

●筋萎縮性側索硬化症 ●後縦靭帯骨化症 ●骨折を伴う骨粗しょう症 ●多系統萎縮症 ●初老期における認知症 ●脊髄小脳変性症 ●脊柱管狭窄症 ●早老症 ●脳血管疾患 ●進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症およびパーキンソン病 ●閉塞性動脈硬化症 ●関節リウマチ ●慢性閉塞性肺疾患 ●がん末期 ●糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症および糖尿病性網膜症 ●両側の膝関節または股関節に著しい変形を伴う変形性関節症

(※2) サービスを利用したときの費用 原則はサービスにかかった費用の1割が利用者負担です。一定以上の所得がある方の利用者負担は2割です。



展示作品募集

当院では患者さまへの「癒し」をテーマに、院内の各場所に絵画や写真等を展示させていただいております。現在も患者様や地域の方々の作品を多く展示させていただいております。展示させていただける作品がございましたら、最寄りのスタッフにお声掛けいただくか、お電話やメールにて総務課までご一報ください。

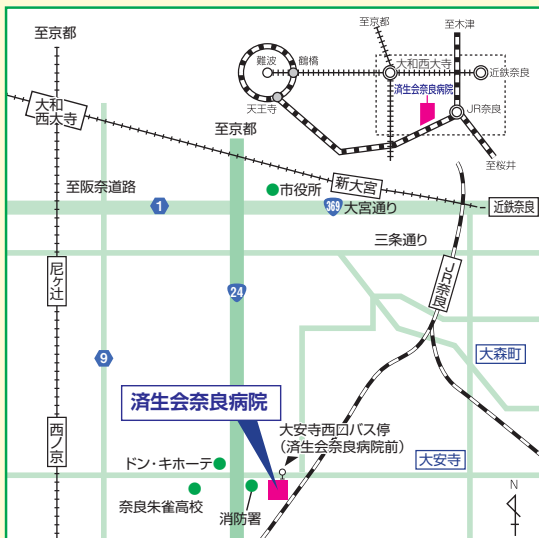


皆さまのご意見をお聞かせください

皆さまから済生会奈良病院に対するたくさんのお声をいただき、誌面に掲載していきたいと思っております。ご意見やご要望等がございましたら、下記まで宜しくお願い致します。また、表紙に掲載させていただく写真も募集致しております。添付ファイルにて下記のメールアドレスまでお送りください。



〒630-8145 奈良市八条4丁目643番地
 社会福祉法人 恩賜財団 済生会奈良病院「わだち」係
 e-mail wadachi@saiseikai-nara-hp.jp



社会福祉法人 恩賜財団 済生会奈良病院

〒630-8145 奈良市八条4丁目643番地
 TEL (0742) 36-1881 番(代) FAX (0742) 36-1880 番
 URL <http://www.saiseikai-nara-hp.jp/>
 e-mail jimubu@saiseikai-nara-hp.jp

- ①近鉄奈良駅前より恋の窪町行大安寺西口バス停下車スグ
- ②県庁前発・近鉄奈良駅前よりJR奈良駅経由済生会奈良病院行
または県立図書情報館行

診療科目

内科・神経内科・外科・整形外科・小児科
 婦人科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科
 放射線科・リハビリテーション科・人工透析室

ケアプランセンター
すずらん

訪問看護ステーション
野の花